

第4期岩沼市次世代育成支援行動計画 第2期岩沼市子ども・子育て支援事業計画（案）に対するパブリックコメントの結果

No.	ご意見内容	市の考え
1	<p>1. 「子どもたちが安心して遊べる場の確保」には、積極的かつ多面的な取り組みを</p> <p>「基盤となる安全な生活環境の確保」に記載される「安心して子どもを産み育てられる環境づくりにおいて、子育てしやすい住宅の確保や子どもたちが安心して遊べる場の確保に対しては、市民の要望が高く、重要な取り組み課題と位置づけられるものです。」という認識に共感します。ただ、具体的に挙がっている事業は6項目中1項目の「街区公園・児童遊園・緑地の保全」のみとなっています。ぜひ、「子どもたちが安心して遊べる場の確保」に積極的かつ多面的に取り組むことを提案いたします。</p> <p>2. 「子どもたちが安心して遊べる場の確保」には、積極的かつ多面的な取り組みを</p> <p>岩沼市は、都市と田園地帯を併せ持つことが子育て世代にとっても大きな魅力になると思います。「子どもたちが安心して遊べる場の確保」のための施策の一つとして、市の管理する公園緑地に限らず、田園地帯の環境（水路・田畑・空き地・雑木林等々）自体に注目した取り組みを行うことを提案いたします。かつてのように、身近な地域が子どもを育む場になれば、子育て環境としてこれほど安心できるものはないと思います。私有地にかかる取組みには制約・ルールもあると思いますが、これまで自然と伝わっていた、そうした場で遊ぶ上での「たしなみ」のようなものが、急速に失われつつあるようにも思います。</p> <p>以前より子どもが遊ぶ場となってきた田園環境を積極的に積極的かつ多面的に取り組むことを提案いたします。</p>	<p>1. 子どもたちが安心して遊べる場の確保については、既存の公園等を定期点検のうえ整備し安全確保に努めつつ、各児童館（センター）や子育て支援センター等の子育て関連施設の整備を進めていきます。また、市民団体等が遊びや場を提供する取り組みには、市地域活動子育て支援団体活動補助金の交付や公園の使用許可等を行い、身近で安心して遊べる場の確保に今後も取り組んでいきます。</p> <p>【計画における関連項目】</p> <p>○修正：基本目標1－施策の柱2－施策の展開5 「子どもの居場所（遊び場）の確保」</p> <p>2. 田園地帯を子どもの遊び場として活用するというご提案につきましては、岩沼市ではこれまで、市民団体と小学校の協働のもと、グリーンピア岩沼を活用した里山体験活動や、乳幼児を対象とした農業体験等に取り組んできました。今後も既存の取り組みの中で、自然の恵みと親しむ視点を盛り込んだ遊びや体験が享受できるよう、地域との協働のもと取り組んでいきます。</p> <p>【計画における関連項目】</p> <p>○参照：基本目標3－施策の柱4－施策の展開36 「食べる力を育むための環境」</p> <p>○修正：基本目標4－施策の柱1－施策の展開40 「地域の教育力の向上」</p>